

平成 28 年度 一般社団法人日本産業カウンセラー協会中国支部 産業カウンセラー養成通信講座募集要項

募集内容

講座期間 平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日

応募条件 ・産業カウンセラーを目指す満 20 歳以上の方
・講座期間中に通算 104 時間の実習に出席できる方

受講料 205,200 円（教材費、消費税込み）

*面接実習のための交通費・宿泊費は自己負担となります。

*教育訓練給付制度（指定状況）についてはお問合せください。

教室(面接実習会場)・定員・日程 裏面に掲載

講座内容と学習方法

☆理論科目

テキストを読み、下記 9 科目の添削問題（それぞれ約 15～20 問）を解いて指定の期日までに提出します。さらに、講義収録の DVD を視聴し理解を深めます。

I 産業カウンセラーの役割と活動

◇産業カウンセリングの歴史と発展／産業カウンセラーの役割と活動

◇産業カウンセラーの倫理

II カウンセリングの基礎理論

◇傾聴の意義と技法

◇カウンセリングの基本

◇来談者中心療法と人間性心理学

III カウンセリングの諸理論

IV 人間理解の基礎理論

◇こころのメカニズム

◇パーソナリティの理論

◇心理アセスメント

V 職場のメンタルヘルス

◇職場のメンタルヘルス・ケア

◇精神医学の基本

VI 産業社会と職場

◇産業・組織の心理学

◇産業社会の動向と人事労務管理

◇労働関係の法規

VII コミュニケーションの理論と活用

VIII キャリア・カウンセリングの基本

IX 事例検討

*テキストは、『産業カウンセリング—産業カウンセラー養成講座テキスト』およびサブテキストを使用します。

☆演習科目

面接実習（104 時間）に出席し、課題レポート 3 課題を指定の期日までに提出します。

講座の修了と資格

1. すべての科目を履修することが必要です（選択制ではありません）。

1) 理論科目（9 科目）の履修には、それぞれ添削問題を解いて提出し、正答 6 割以上であることが必要です（正答 6 割未満の場合は再提出）。

2) 演習科目の履修には、面接実習 104 時間中 92 時間以上出席し、3 課題レポートを提出することが必要です。

3) 面接実習にやむをえず欠席した場合は、4 日（1 日 6 時間）を限度に補講を受けることによって、その受講時間を面接実習の出席時間とみなすことができます（補講料が別途必要です）。

2. 本講座を修了された方は、産業カウンセラー試験の受験資格（学科・実技）が得られます。

実技能力評価制度に基づき、面接実習で一定の成績に達した場合、産業カウンセラー試験の実技試験

免除を受けることができます。

申込み方法

お申し込み方法は「インターネット申込み」と「郵送申込み」があります（重複のお申込みは無効）。

◆インターネット申込み 中国支部ホームページ <http://chugoku-c.com/> をご覧ください。

◆郵送申込み 別紙申込書に所定事項を記入して、受講料を振込後、振込証の写し（コピー可）を「申込書」の裏面に添付の上、申込み先へ郵送ください。

・申込書の記入方法は別紙「申込書記入例」をご参照ください。

・受講料振込証の写しが添付されていない場合は、申込みとみなしませんので、予めご了承ください。

・FAX による申込みは受付けません。

お申込み先

〒700-0904 岡山市北区柳町 1 丁目 4 番 8 号
みのるガーデンビル 2 階

一般社団法人日本産業カウンセラー協会中国支部

TEL 086-224-4050 FAX 086-234-1432

◆申込期間

平成 28 年 8 月 3 日（水）（消印）

～10 月 15 日（土）〈消印〉

*8 月 3 日より前の消印のお申込みは無効となります（受講料の振込みは有効です）。

*定員に達した場合は期間内であっても受付を終了いたします。

*申込み確認後 2 週間以内に受領確認はがきを発送します。

*11 月 2 日に受講の手引き、教材等を発送します。

◆受講料振込先 裏面に記載

※同封の払込取扱票をご利用ください。